

日豪のダイバーショナルセラピー協会共同認定による

「ダイバーショナルセラピーワーカー」養成講座

第10期受講生募集!

ダイバーショナルセラピーワーカーとは
介護、医療、福祉の分野において
それぞれの専門性をもった上で
レジャー&ライフスタイルへのより深く総合的な支援として
ダイバーショナルセラピーのスキルを活用できる
全人ケアの実践者です。



主 催

NPO法人日本ダイバーショナルセラピー協会

後 援

オーストラリア・ダイバーショナルセラピー協会
順天堂大学ヘルスプロモーション・リサーチ・センター

講 座 日 程: 2015年3月28・29日、4月25・26日、5月16・17日、6月13・14日
8日間/48時間(いずれも土日)

講 座 会 場: 順天堂大学センチュリータワー 東京都文京区本郷2丁目2-9
介護老人保健施設ユウカリ優都苑 千葉県佐倉市青菅1010-15

お問い合わせ: 日本ダイバーショナルセラピー協会
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町6-17-702
電話 06-6358-0772 e-mail info@dtaj.or.jp

第10期 ダイバーショナルセラピーワーカー養成講座

特定非営利活動法人 日本ダイバーショナルセラピー協会

講座日程 / 2015年3月～6月

日程	時間	講義内容	講師	所属	会場
2015年 3月28日(土)	AM	開講式 オリエンテーション	理事講師 芹澤 隆子	日本DT協会 理事長	順天堂大学 センチュリータワー (北4F 405)
	PM	ダイバーショナルセラピーとは I (DT原論と概論)	芹澤 隆子		
		ダイバーショナルセラピーにおける福祉マインド実践論	新野 三四子	追手門学院大学 教授	
29日(日)	AM	ダイバーショナルセラピーとは II (DTの実践プロセス)	芹澤 隆子		
	PM	ヘルスプロモーション～生涯健康・健康社会づくり～	島内 憲夫	順天堂大学 教授	
		ダイバーショナルセラピーにおけるレジャー&ライフスタイル I	芹澤 隆子		
4月25日(土)	AM	コミュニケーションの理論と多様な実践	水野 基樹	順天堂大学 准教授	順天堂大学 センチュリータワー (北4F 405)
	PM	認知症や特別なニーズをもつ人への配慮と工夫	広沢 正孝	順天堂大学 教授	
26日(日)	AM	ダイバーショナルセラピーにおけるレジャー&ライフスタイル II	芹澤 隆子		
		高齢者のライフスタイルとスリープマネジメント	田中 秀樹	広島国際大学 教授	
	PM	認知症への理解～脳科学の視点で～	片岡 洋祐	理化学研究所 チームリーダー	
5月16日(土)	AM	高齢者の生活文化と社会的背景	松山 毅	順天堂大学 准教授	
		ダイバーショナルセラピープログラムの実際	芹澤 隆子		
	PM	高齢者の心と行動	長谷川 芳典	岡山大学 教授	
17日(日)	AM	ダイバーショナルセラピーのプログラム演習	芹澤 隆子	※ユーカリ優都苑DTWスタッフ	
		ダイバーショナルセラピーのプロセス演習 (※先輩DTWの事例)			
PM	ダイバーショナルセラピーのプロセス演習 II (作成と発表)	芹澤 隆子 新野 三四子			
6月13日(土)	AM	ダイバーショナルセラピー実践への演習 (ロールプレイング)	新野 三四子 芹澤 隆子		介護老人保健施設 ユーカリ優都苑
	PM	ユーカリ優都苑見学	芹澤 隆子		
		DTW講座まとめ			
14日(日)	終日	受講者によるプレゼンテーション	理事講師		

※講座の日程や順序は変更になることがあります。

第10期ダイバーショナルセラピーワーカー(DTW)養成講座 受講概要と認定について

■ 受講時間

午前10時～午後6時／授業は1コマ90分×32コマ＝48時間

(日曜日は午前9時30分～午後5時30分となります)

■ 募集人数 30名

■ 受講料

日本DT協会会員＝80,000円(個人正会員及び法人正会員の職員)

正会員の申し込みをされない方＝100,000円

■ 修了証

DTワーカー認定コースの全講義を受講された方には「修了証」を授与します。

講義を欠席した方には、3年以内に補講(無料)を受けられ全講義を完了の上「修了証」を授与します。

■ 認定試験と認定

「修了証」を取得された方で認定を希望される方に対し、認定試験(面接と小論文審査)を実施します。受験料は無料。今期の日程は7～8月に予定しております。

合格者は「ダイバーショナルセラピーワーカー」として日豪のDT協会が協同認定し、

「認定証」を授与、認定カードを発行します。認定者は日本DT協会個人正会員として登録していただきます。

■ 認定料 5,000円

■ 更新について 初回更新は3年後。以降は5年ごとの更新となります。

初回は3年以内に1度以上、以降は5年間に2回以上、本協会の主催または後援、推薦する研修、講演会、DTW講習会等に参加することと、更新時まで正会員であることを条件とします。

■ 更新料 5,000円

今、求められる「ダイバーショナルセラピーワーカー」養成へ！

ダイバーショナルセラピー(DT)は、オーストラリアで50年ほどの実績をもつ“レジャー&ライフスタイル”を援助促進する専門職で、オーストラリアDT協会(DTA)は、医師会、看護協会、PT協会、OT協会、ST協会、アルツハイマー協会等とともにNational Aged Care Alliance(全国高齢者ケア連盟)に加盟しています。日本ダイバーショナルセラピー協会は、日本の生活文化に根差したダイバーショナルセラピーの実践者(ダイバーショナルセラピーワーカー)の養成を目指して2008年に第1期DTW養成講座をスタートしました。2015年1月現在で255名のDTワーカーが高齢者施設、病院、リハビリテーション分野、地域・在宅ケア、教育機関など多様な分野でDT活動に取り組んでいます。オーストラリアではDTの対象は各世代に広がっており、高齢者ケアだけでなく精神科、緩和ケア、リハビリテーション、チャイルドケア等においても重要な役割を担うようになってきました。日本の介護・看護・医療の現場でも、一人一人の全人的ケアと、“意味のあるレジャー”のQOLにもたらす影響に目が向けられ、その専門分野としてのダイバーショナルセラピーに期待が高まっています。日本ダイバーショナルセラピー協会(DTJ)は、オーストラリアDT協会(DTA)の強力なパートナーシップを得て、これからも日本におけるダイバーショナルセラピーの普及と実践者養成に努めてまいります。

NPO 法人 日本ダイバーショナルセラピー協会